



令和3年中の春日警察署管内の少年非行情勢【確定値】

※ **刑法犯少年**～ 刑法に規定する罪を犯し、又は触れる行為をした犯罪少年、触法少年をいいます。

1. 刑法犯少年の検挙補導状況

	H28	H29	H30	R元	R2	R3	前年比
検挙補導人員	114	79	84	57	53	30	-23
再犯者率(%)	26.7	47.3	29.4	35.4	30.6	25.0	-5.6



○ 罪種: 窃盗犯が17人で、全体の56.7%を占め、次いで粗暴犯(暴行・傷害)の13.3%となっています。

○ 学識別: 高校生7人、中学生6人、小学生9人
大学生1名、有職少年5人、無職少年2人

小・中学生の検挙補導人員が半数を占めています。幼少期から「してはいけないこと」「我慢すること」などしっかり身につけさせましょう。



2. 不良行為少年の補導状況

※ **不良行為少年**～ 犯罪行為には該当しないが、飲酒、喫煙、深夜はわかいなどの行為をしている少年をいいます。

854人(前年比-529人)

○ 行為別: 深夜はわかいは507人で、全体の59.4%を占め、次いで喫煙の321人(38.0%)となっています。

○ 学識別: 高校生254人、中学生29人、小学生1人、大学生44人
その他学生43人、有職少年184人、無職少年299人

不良行為は少年からの**非行のサイン**です。周りの大人は、「たかが喫煙」などと安易に考えず、少年からのメッセージと受け止め、真剣に対応しましょう。

3. 少年の犯罪被害等

★ SNSに起因する犯罪被害

スマートフォン等の普及に伴い、SNSに起因する児童の犯罪被害(児童買春、児童ポルノ等)が増加しています。



犯罪被害から子供を守るために!

- ☞ **フィルタリング**を必ず設定しましょう。
- ☞ 日頃から子供とのコミュニケーションを大切に、利用時間や利用場所等について子供と話し合っ**て「家庭のルール」**を決めましょう。

★ 児童虐待

児童虐待認知件数は、**149件**(前年比-10件)で、児童相談所へ通告した児童数は、**279人**(前年比-8人)となっています。



いちばやく
189

- 24時間対応(匿名でOK)
- お近くの児童相談所に電話が繋がります。

4. 福岡県内の非行情勢

★ 福岡県内において大麻で検挙される少年が増加

- ・ 福岡県内で大麻乱用で**65人**(前年比+3人)の少年が検挙されています。
- ・ 大麻乱用で検挙された少年が増加しており、有職少年の乱用が広がるなど、深刻な状況にあります。

- 大麻の有害性
 - ・ 精神障害～幻覚、妄想など
 - ・ 生殖機能への悪影響～精子の減少、生理不順
 - ・ 肺がん、呼吸器系の疾患を引き起こす

※ 資料中の数値は確定値です。

※ 構成比については四捨五入しています。

